



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社TBK
コード番号 7277 URL <http://www.tbk-jp.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸 高明

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 倉村 雅彦

TEL 042-739-1473

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	38,192	11.7	1,360	11.8	1,630	4.0	1,293	11.1
29年3月期第3四半期	34,183	0.3	1,542	31.2	1,566	51.5	1,164	52.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 2,428百万円 (108.2%) 29年3月期第3四半期 1,166百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	44.12	
29年3月期第3四半期	39.72	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	57,441	31,776	54.4	1,065.98
29年3月期	57,443	29,851	51.1	1,000.28

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 31,261百万円 29年3月期 29,335百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		8.00		8.00	16.00
30年3月期		8.00			
30年3月期(予想)				8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	7.2	1,500	17.5	1,800	0.0	1,000		34.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	29,424,635 株	29年3月期	29,424,635 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	97,929 株	29年3月期	97,369 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	29,327,063 株	29年3月期3Q	29,327,835 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの関連するトラック製造業界では、国内においては普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、66,083台と前年同期比4.2%の減少となりました。海外市場への輸出は、アセアン向けに回復の兆しが見え始めました。また、建設・産業機械業界では、中国向け輸出が堅調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、381億92百万円（前年同期比11.7%増）となりました。損益面におきましては、営業利益は13億60百万円（前年同期比11.8%減）、経常利益は16億30百万円（前年同期比4.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億93百万円（前年同期比11.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、不動産賃貸事業は平成29年2月28日の所有権移転をもって終了し、第1四半期連結会計期間より報告セグメントから除いております。

日本における売上高は251億94百万円（前年同期比6.0%増）、営業利益は12億16百万円（前年同期比3.1%増）となりました。

また、アジアにおける売上高は138億84百万円（前年同期比21.3%増）、営業利益は2億11百万円（前年同期比54.7%減）、北米における売上高は16億49百万円（前年同期比46.3%増）、営業利益は67百万円（前年同期比65.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産については、前年度末比横ばいの574億41百万円（前連結会計年度末は、574億43百万円）となり2百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、受取手形及び売掛金の増加8億62百万円及び未収還付法人税等の増加9億9百万円、投資有価証券の増加8億24百万円に、現金及び預金の減少25億94百万円を加味したことによるものであります。

(負債)

負債については、前年度末比7.0%減の256億64百万円（前連結会計年度末は、275億92百万円）となり19億27百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、電子記録債務の増加5億3百万円及び設備関係支払手形の増加4億10百万円に、未払法人税等の減少17億19百万円及び長期借入金の減少13億51百万円を加味したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前年度末比6.5%増の317億76百万円（前連結会計年度末は、298億51百万円）となり19億25百万円増加いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上等に伴う利益剰余金の増加8億6百万円及びその他有価証券評価差額金の増加5億95百万円、為替換算調整勘定の増加4億81百万円を加味したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前年度末51.1%から54.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期通期連結業績予想につきましては、前回公表時（平成29年5月11日）から、下記のとおり修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	46,000	1,500	1,300	1,000	34円10銭
今回修正予想 (B)	50,000	1,500	1,800	1,000	34円10銭
増減額 (B - A)	4,000	0	500	0	—
増減率 (%)	8.7	0.0	38.5	0.0	—

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,722	3,127
受取手形及び売掛金	11,249	12,111
電子記録債権	714	1,080
たな卸資産	4,082	4,581
未収還付法人税等	31	940
繰延税金資産	426	164
その他	1,921	896
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	24,145	22,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,250	7,061
機械装置及び運搬具(純額)	11,942	13,387
土地	4,301	4,409
建設仮勘定	2,978	1,471
その他(純額)	1,199	1,391
有形固定資産合計	27,671	27,720
無形固定資産		
ソフトウェア	315	270
その他	122	177
無形固定資産合計	437	448
投資その他の資産		
投資有価証券	3,575	4,400
関係会社出資金	839	1,126
長期貸付金	333	354
繰延税金資産	335	381
その他	117	121
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	5,188	6,373
固定資産合計	33,298	34,542
資産合計	57,443	57,441

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,044	4,347
電子記録債務	2,356	2,859
短期借入金	6,396	6,442
リース債務	500	203
未払法人税等	1,780	61
賞与引当金	772	414
役員賞与引当金	20	37
製品保証引当金	71	74
設備関係支払手形	455	865
その他	1,667	1,652
流動負債合計	18,065	16,959
固定負債		
長期借入金	5,719	4,368
リース債務	351	592
繰延税金負債	557	779
再評価に係る繰延税金負債	65	65
退職給付に係る負債	2,801	2,871
その他	32	27
固定負債合計	9,527	8,704
負債合計	27,592	25,664
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	259	252
利益剰余金	22,873	23,679
自己株式	△36	△36
株主資本合計	27,713	28,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,164	1,760
土地再評価差額金	112	112
為替換算調整勘定	735	1,216
退職給付に係る調整累計額	△389	△340
その他の包括利益累計額合計	1,622	2,749
非支配株主持分	515	515
純資産合計	29,851	31,776
負債純資産合計	57,443	57,441

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	34,183	38,192
売上原価	29,709	33,720
売上総利益	4,474	4,471
販売費及び一般管理費	2,931	3,111
営業利益	1,542	1,360
営業外収益		
受取利息	19	10
受取配当金	68	73
持分法による投資利益	105	197
為替差益	26	173
その他	58	83
営業外収益合計	278	538
営業外費用		
支払利息	244	225
投資損失引当金繰入額	6	—
その他	2	43
営業外費用合計	254	268
経常利益	1,566	1,630
特別利益		
固定資産売却益	3	62
特別利益合計	3	62
特別損失		
固定資産売却損	0	43
固定資産廃棄損	0	14
投資有価証券評価損	27	—
特別損失合計	27	57
税金等調整前四半期純利益	1,542	1,635
法人税、住民税及び事業税	215	141
法人税等調整額	142	178
法人税等合計	357	319
四半期純利益	1,185	1,315
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,164	1,293

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,185	1,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	396	595
為替換算調整勘定	△320	377
退職給付に係る調整額	46	49
持分法適用会社に対する持分相当額	△140	90
その他の包括利益合計	△18	1,113
四半期包括利益	1,166	2,428
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,171	2,420
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	8

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本		アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	自動車部品等 製造事業	不動産 賃貸事業					
売上高及び営業損益							
(1)外部顧客への売上高	22,704	403	9,959	1,115	34,183	—	34,183
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	657	—	1,488	11	2,157	△2,157	—
計	23,362	403	11,448	1,127	36,341	△2,157	34,183
セグメント利益	998	181	467	40	1,688	△145	1,542

(注) 1. セグメント利益の調整額△145百万円には、セグメント間取引消去△47百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△98百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 不動産賃貸事業は、平成29年2月28日の所有権移転をもって終了しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
売上高及び営業損益						
(1)外部顧客への売上高	24,214	12,340	1,636	38,192	—	38,192
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	979	1,543	12	2,535	△2,535	—
計	25,194	13,884	1,649	40,727	△2,535	38,192
セグメント利益	1,216	211	67	1,495	△135	1,360

(注) 1. セグメント利益の調整額△135百万円には、セグメント間取引消去△9百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△125百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 不動産賃貸事業は、平成29年2月28日の所有権移転をもって終了し、第1四半期連結会計期間より報告セグメントから除いております。